

柏市篠籠田の「西光院」  
〔篠籠田の3匹獅子舞〕  
(2016年11月25日撮影)  
(千葉県指定文化財) 毎年8月西光院境内で行われる



## 謹賀新年

### シルバーの“顔”



織田敬子さん(北柏駅で)

(詳細は5頁)

- ▽せくご▽
- 2頁・会長、柏市長の新年挨拶
  - 3頁・地域班全体会議、女性会員対象講座(女性部会)
  - 4頁・柏駅普及啓発、柏東地区チラシ大作戦、入会説明会、じよごコラム
  - 5頁・シルバー学び隊、マナー研修、シルバーの“顔”
  - 6頁・みんなの写真館(柏ゆずりは会、柏東地区講演会、SGS会)
  - 7頁・みんなの写真館(大堀川清掃活動、田中地区見学会、ロコモ度測定ほか)
  - 8頁・事務局だより(安全だよりほか)、編集後記

☆平成28年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品☆

## 就業はどんなことでも 安全第一

# 年頭のご挨拶

## 高齢者の受け皿としての機能を充実



会長 谷口 義則

あけましておめでとございます。会員の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

いつも、柏市シルバー人材センターに対しまして温かいご理解、ご支援を頂き、心より感謝しております。

昨年は、新事務所への移転に加え、様々な新しい事業や活動がスタートし、従来のシルバーのイメージを払しょくする大きなきっかけとなりました。

こうした取り組みが、「退職後、何をしたら良いかわからない」といった人たち

のニーズをとらえ、支える事につながっているように思います。また昨年末にはお陰様で会員数が1700人を突破しました。これもひとえに会員、役職員の皆様が、一丸となって精進した賜物と感謝しております。

高齢者は「教育」(今日行く所がある)「教養」(今日用がある)を生活の中で実践することが大事であり、「長寿社会をどう生き抜くか」という視点を見据え、働くだけではなく、学び、仲間とつながる事も含めて、当センターが高齢者の受け皿としての機能を充実させていきたいと考えております。

今後とも「透明」「公平」「スピード」をモットーに、柏市シルバー人材センターは、公益社団法人として、地域社会の活性化に貢献してまいります。

最後に、会員の皆様のご健康と、益々のご多幸を祈念して、年頭のご挨拶と致します。

あけましておめでとう

ご多幸を祈ります

会長 谷口 義則

副会長 月川 睦

常務理事 石塚 幸男

理事 入野 博郷

理事 内山 泰博

理事 片岡 徹

理事 倉林 博孝

理事 越戸 玲子

理事 引地 了子

理事 日野 良英

理事 村植 文江

理事 森岡 正治

監事 稲林 良博

監事 宮島 敬

職員一同

## 「柏市生涯現役促進協議会」に期待



柏市長 秋山 浩保

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より「自主・自立、共働・共助」というシルバー人材センターの基本理念の下、就業を通じて活力ある地域社会づくりに貢献されており、ますます深く敬意を表します。

さて、厚生労働省において新たに高齢者の雇用機会確保の施策のひとつとして、少子高齢化が進行し、労働力不足が課題となっている中で、働く意欲のある高齢者が能力や経験を生かし、年齢に関わりなく働くことができる生涯現役社

会を構築する「生涯現役促進地域連携事業」が立ち上げられました。

本市では、この事業を実施するために市、柏市シルバー人材センター、柏商工会議所、一般社団法人セカンドライフファクトリー他4団体と「柏市生涯現役促進協議会」を立ち上げ、厚生労働省からこの事業を受託することで、事業構想に従い、本市における高齢者の雇用機会の開拓を行うていくこととしました。

本市といたしましたは、柏市シルバー人材センターと更に連携を強め事業を進めてまいります。

結びに、尚一層の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。柏市シルバー人材センターのご発展と会員の皆様のご健勝をお祈りし年頭の挨拶と致します。



☆今年の抱負☆☆☆☆

—各地区長にうかがいました—

- 伊藤(柏西地区長) 「会員間の交流の機会を作るため年間4回の行事を実施したい。懇親を深めるよう努めたい」
- 沢田(柏東地区長) 「各班会員と情報交換したり、イベントに積極的に参加してもらい、友好を深めていきたい」
- 曾我部(富勢地区長) 「地区長として地域社会への貢献とともにセンター発展に微力ながらお手伝いしていきたい」
- 高橋(高柳地区長) 「少しでも多くの会員にイベントや班会に参加してほしい。いっその懇親を深めていきたい」
- 片山(田中地区長) 「就業状況の把握と未就業者の解消、ボランティア活動の継続、拡大や後継者育成を目指す」
- 高橋(大井・大津地区長) 「地域貢献を目指し、意識向上を図り顧客から感謝される会員作りに尽力していきたい」
- 森(土地区長) 「会員数が飛躍的に増加。イベントなどにもより多くの方に参加して

頂き密なる交流を図りたい」

●山田(光ヶ丘地区長) 「会員相互の輪を広げ、業務・ボランティア活動を活発にし、安全に地域貢献を続けたい」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

限り。長寿社会を生き抜くために働くだけでなく会員同士の交流を。センターの機能を大いに充実させていきたい」とあいさつ。日野理事の進行で、議題と報告事項の順に審議が行われました。

地域班全体会議



28年度第2回地域班全体会議が、12月2日(金)アミューズにおいて開催され、各地域班地区長・班長・副班長50名と、会長や理事など関係者が参加しました。

会員の誓い唱和の後、谷口会長が「会員増加でうれしい」

⑧地域班活動報告。

また各担当者からの報告事項は次の通り。①地域班活動報告書の見直し(班長の負担軽減、報告書の記入例等)②活動経費について③新規事業の進捗状況(ふれあいサービス、シルバー学び隊、女性部会の事業)④運動・認知機能測定の実施⑤活動経費アンケートの集計結果⑥事故発生状況⑦シルバー人材センター適正就業のガイドラインについて

女性会員のさらなる活躍の場を

女性部会主催の女性会員対象講座が、10月18日(火)センター内で開催され、30人が参加しました。

越戸女性部会長のあいさつの後、前大井・大津ヶ丘地区長の今村夏雄さんによる「カートで2万歩 ポジティブ思考!」と題した講演が行われました。

現在、アリオ柏で働く79歳の今村さんは、毎日2万歩近く歩き、充実したシルバー人生を謳歌されています。沢山の趣味を持ち、前向きな今村さんは、「一人の

今村さん



山本氏は「口は命の源、介護予防のためにも口のケアが大事」と強調しました。さらに具体的な口腔ケア(歯磨き、口臭、舌洗浄)の方法を詳しく解説。殺菌・自浄・消化作用を持つ口のいろいろな機能を駆使することで、誤嚥(えん)性肺炎などの予防にも通じ、また口呼吸を鼻呼吸に改善することの大切さについても説明しました。

山本さん



参加者全員で実際にガムを噛んだり、口腔体操や舌筋トレーニングをしたり(歌を歌ったり)、目から鱗の有意義な時間を過ごしました。

## 普及啓発活動

お揃いのジャンパーでアピール

シルバー人材センター

訪問支援のご案内)、花の種、ティッシュを配布しま

柏東地区でも「チラシ大作戦」

柏東地区では、9月24

れ、合計で53名の参加者が  
ありました。

2日間とも、会長挨拶の後、初参加の皆様にはセンターの紹介DVDを視聴していただき、松田職員がセンターの概要説明を行いました。その後、ジョブコーディネーターの藪さんと羽取さんから就業状況と生きがい就労の説明がありました。

シルバートーンカラーの30周年記念事業として、10月15日(土)、快晴の下、本年度2回目の普及啓発活動を行いました。谷口会長はじめ職員、理事や会員17名が、柏駅東口・西口・南口の3カ所で、当センターのパンフレットやチラシ(総合案内書、住まいるサービスやパソコン

お揃いのオレンジ色のジャンパーでチラシを配布しながら、市民の方々と話を交わしました。チラシを受け取りながら、「まだ仕事をしていますが、退職後にはよろしく」という人にもよく聞かれました。新柏駅を中心として6カ所でシルバー人材センターのチラシ&ボールペンのセット300部の配布を実施しました。



2日間、44名の入会者がありました。

レットやチラシ(総合案内書、住まいるサービスやパソコン

ターのパンフ



配布のチラシ等



お疲れ様でした!!



### 入会説明会

10月12、13日の2日間、入会説明会が開催されました。12日はアミューズ柏で、13日はセンター内で行わ

### じょぶコラム②

ジョブコーディネーターのジョブは仕事、コーディネーターは調整一つにまとめ上げることで、つまりお仕事の相談員ということです。当センターには10人のジョブコーディネーター(男性8名、女性2名)が、会員の皆様に就業先紹介とその後のケアを担当しています。就業先の紹介をするとき、興味ある案件であれば、まず職場に通えるかどうかを最優先になります。是非下見などして確認されることをお勧めします。面接当日になって通うのが遠いのでと断る方がいて、困る場合があります。センターからの案内がしばらくなかったり、事情で案内を断っていたが体調が戻ったので仕事をしたい等、どんなことでもジョブコーディネーターまで、どうぞお問い合わせください。(伊藤)



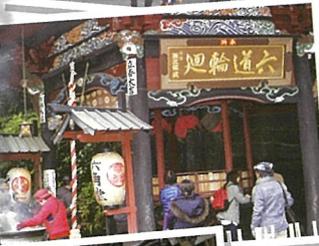


# みんなの写真館



～ 真っ盛りの紅葉に出会えました！～

紅葉の伊香保と情緒ある川越へ



▲川越の街を歩く

▲水澤観音堂・回転する六地藏尊



ゆずりは会恒例の親睦バス旅行（日帰り）が、11月10日（木）行われました。目的地は紅葉の伊香保 & 小江戸川越。参加者は44名、キャンセル待ちが出るほど人気のあるバス旅行です。お天気にも恵まれ、一行はまずは伊香保森林公園・もみじの広場へ。ちょうど紅葉真っ盛りで、赤と黄色の美しいコントラストに「わあーきれー、きれー」と

の歓声があちこちから。この公園は紅葉名所の意外な穴場なのだそう。近くの水澤観音堂でお参りした後、100日間熟成の舞茸工場を見学、渋川では水沢うどんの、美味しい昼食に舌鼓。午後は蔵の街川越を散策、情緒ある小江戸の雰囲気を楽しみました。バスの中では博識な添乗員清田さんの飽きさせないおしゃべりと気配りに大満足、楽しい時間を過ごすことができました。坂内代表はじめ皆様、一日お疲れ様でした。

## 困ったときはすぐ相談を！

高齢者の消費者トラブルが年々増加する中、悪質業者にだまされない方法を「見守りガイドブック」などを読み合いつながりながら野戸相談員から説明を受けました。またアダルトネットにかかわる不当請求、ネット通販トラブル、不審電話など、消費生活センターに相談のあった事例の話を通り、未公開株に関する被害やワンクリック請求にあった映像などを興味深く視聴しました。個人年金保険のトラブルも多いとか。世の中うまくいって話はない、怪しいと思ったら悩む前に早めに相談を。困った時、ホットラインの電話「188」だけでも覚えて下さいとのことでした。

■柏市消費生活センター  
☎04(7164)4100

## ●第21回SG会開催

日野良英（寄稿）

10月27日、野田市パブリックゴルフ場（けやきコース）で、SG会コンペが開催されました。近年減少傾向だった参加者は、13名に回復し徐々に4パーティが出来ました。コースは、平坦な地形ながら



ら樹木が豊富、距離的には5、400ヤードと短いフェアウェイは狭く、7つの池や、グリーン周りにバンカーが多く戦略性豊かなコースで、悪戦苦闘しました。それでも、風も無く穏やかな天候に恵まれ十分にプレーを楽しむことが出来ました。優勝は正確なショットで攻め抜き、ベスグロ賞も獲得した前田好美さん。表彰式ではコーヒーなど飲みながら、ナイスプレーを称え合い、親睦が深まった一日でした。次回5月には、更に参加者を増やして、元気で再会することを約束し閉会しました。

### ●大堀川清掃活動に参加

川添弘士 (寄稿)

10月16日(日)、大堀川の水辺をきれいにする会主催の「2016大堀川清掃活動」(各団体や個人など総勢220名)に参加しました。

当日は柏西地区10班の班から26名の会員が参加、2班に分かれて作業開始。開始早々と川底から自転車です。力を合わせてロープでグイグイ、土気があがります。

清掃活動終了後、澄み渡る碧空のもと仲間と談笑、軽食をいただきながら恒例のビンゴ大会を楽しみ、新鮮野菜などのうれしい賞品に盛りやりました。谷口会長がシルバー代表し、あいさつを兼ねセンターのPRをし、参加され



川底から自転車

た柏市民の皆様にも、新しくできたパンフレットを配布しました。

この日、地域新聞「朝日れすか」の取材を受けました。11月20日(日)の朝日新聞朝刊に挟み込みの「朝日れすか」に掲載されました。

穏やかな中にも暑い時間を過ごすことが出来たことに感謝します。参加会員の皆様ご協力ありがとうございました。この活動はシルバー人材センター法制化30周年記念事業です。

※写真①は大堀川の水辺をきれいにする会のHPより。

### ●班集會を兼ねて「旧吉田家住宅」見学

佐々木哲男 (寄稿)

28年度第1回田中地区の合同班集會が、11月19日旧吉田家住宅歴史公園にて旧吉田家住宅の研修見學を兼ねて開催され、田中地区の8班から計40名が参加しました。

また来賓として谷口会長と、自分の班集會の参考にしたいと柏東地区常盤台班の遠藤班長も加わりました。

谷口会長より「柏市シルバー人材センター(SC)みんなの写真館」



シルバー田中地区班合同集會

は会員数が年々増加し全国でも珍しい存在。会員相互が和気あいあいとできるSCを指している」との挨拶があり、その後片山地区長より「田中地区も27名増加した」と書面で報告がありました。その後、旧吉田家住宅をボランティアのガイドの方の説明を受けながら見學を行いました。今回は見學も兼ねたことから会員同士の会話も弾み、谷口会長の言う「和気あいあい」の会となりました。

### ●柏たなか駅周辺で清掃ボランティア

片山保弘 (寄稿)

11月9日(水)、会員11名が参加して柏たなか駅周辺のごみ収集を行いました。



当日は晴天でしたが強風、寒さにもかかわらず作業をし、市民の方よりご苦労様との声に元気づけられ、今後も継続しようと思っております。

### ロコモ度など測定

75歳以上の会員29名が参加して、12月5日(月)、当センター会議室で「活き活き健康チャレンジ」と題した認知機能・運動機能の測定が行われました。自らの健康状況の位置づけを知るのが目的。

①ファイブコグ②ロコモ度の各テストが実施されました。センターでは初めての試み。協力・様々な色。



### みんなの写真館

## ♪シニアにやさしい♪ らくにたのしい 楽楽テニス

※低反発のボールを使うから、シニアでも、始めたその日から試合を楽しめます

- ① 2017年 2/22(水)、3/1(水)、3/8(水)、3/15(水)、3/22(水)、3/29(水) 午前10~11時半
- ② 初回無料、2回目以降各回1,000円 運動ができる服装・タオルを持参。雨天中止
- ③ 申込:公益財団法人吉田テニス研修センター  
☎ 04-7134-3030 または  
Email: kikaku@tennis-ttc.or.jp  
〒277-0812 柏市花野井936-1  
担当: 斎田・高橋(瑞)

### 【事務局からのお知らせ】

#### 事業実施状況報告（10月末）

		平成27年度	平成28年度
会員数（人）	男	1,198	1,285
	女	381	396
	合計	1,579	1,681
就業実人員（人）		1,236	1,316
就 業 率（%）		78.3%	78.3%
受注件数	公共	36	32
	民間	2,436	2,496
契約金額（千円）		396,863	414,082

### 配分金支払日

12月分 1月25日（水）  
 1月分 2月27日（月）  
 2月分 3月27日（月）

▼毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へお越しください。

### ゆずりはクイズ Part30

- Q1、表紙のお寺の名前は？
- Q2、女性部会主催の講座で講演した前大井・大津ヶ丘地区長のお名前は？
- Q3、ゆずりは会のバス旅行で紅葉の見事だった場所はどこですか？（ヒント：写真参照）

☆ヒント：1頁、3頁、6頁

◎答をハガキに書いて事務局に送ってください。締め切りは**2月24日(金)**です。正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます。ご応募をお待ちしています。  
**会員番号と氏名を忘れずに書いてください。**

#### ◎ゆずりはクイズ Part29 の正解

- Q1 の答：柏市保健勤労会館
  - Q2 の答：抹茶に親しむ
  - Q3 の答：柏ビレジシニングーズ
- 応募数22通、うち正解者数21通でした。

### 平成29年度 柏市シルバー人材センター安全標語 を募集します!

安全就業の推進、事故防止の啓発、安全意識の高揚のため安全標語の募集をいたします。応募作品は安全委員会で選考し、最優秀作品を29年度安全スローガンとして採用します（入賞者には粗品進呈）。多くのご応募をお待ちします。

- ◆就業中の事故や安全就業の推進にふさわしい未発表作品
- ◆会員番号と氏名を明記の上、郵便ハガキにてご応募下さい。1人2作品まで。
- ◆宛先：柏市シルバー人材センター安全標語係
- ◆応募締め切り 平成29年2月17日(金)

(本誌1面下参照)

### センター緊急連絡先 080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に应答します。連絡は、**緊急なことかどうか**を考えてから電話をしてください。



### だ安全より



最近高齢者の交通事故が後を絶ちません。車を運転されるときは、加齢による身体機能の低下があるとの認識を持ちましょう。

- 動体視力、深視力などの視覚機能等の低下【認知能力】
  - 交通状況を瞬時的に判断する力の低下【適応判断能力】
  - 必要な動作・操作を瞬時に選択・実行する力の低下【反応能力】
- ※日々の体調を管理して、車に乗る際は今一度その日の体調を確認しましょう

■平成28年度事故発生状況(当センター内、28年11月末現在)  
 賠償事故・・・5件、傷害事故・・・13件

### 編集後記

これまでこの時代の価値観が揺らぐ変化の時代。新年を迎え、新年の政治への批判的背景とした米・トランプ氏や小池都知事など、昨年は個性のリーダーが出現、どんな変化をもたらすのか。当センターにとっても画期的な年に。新規事業に取り組みを。あがり、我々の生活にも影響を及ぼす。どんな変化にも対応できる柔軟な足腰を身につけたらいい。この所、高齢者の交通事故の増加がマスコミ等で話題に。年齢の経過と共に反応速度の衰えを高齢者自身が自覚していないという。自分たちの問題だと思わない。ライバーが大半ないのだ。とか。体力は衰え思う。ようにならぬ。年々元気でいらつと。しては「年だ」「疲れた」と音は「年だ」「疲れた」と思っても「愚痴」も年を取ると、前向きに考えるしかない。返ってきません。気持ちよくは、大事な、持ちようは、忘れたくない。Y)

